

平成28年度 議会事務事業評価結果表（平成27年度決算分）

委員会名	福祉環境常任委員会	委員長名	小林 直樹
事業名	地域保健医療情報システム事業		

評価区分	縮 小
審査の経過	<p>本事業は、市民が安心して保健・医療サービスを受けることのできる画期的な情報システムを開発し、これまで市民の健康管理の支援や医療機関等との連携、また市の各種計画の策定に健診データを活用するなど、一定の効果を上げてきたものとして評価する意見があり、また、本事業に取り組む市の姿勢が、市域の医療体制の充実や、高齢者等が元気に暮らせるまちづくりにつながっているとして、現行どおりと評価する意見もあった。</p> <p>一方、実際に医療機関等で活用されている状況が見えにくく、現状でのカインドカードの発行枚数やデータ閲覧同意率も低調であり、費用対効果が低いのではないかとの複数の意見が出され、改善の提案があった。</p> <p>その内容は「多岐にわたる事業内容を分析し、委託料の積算内容について精査を行い、行政として委託すべき部分と、総合保健センター及び医師会への補助にすべき部分を明確にすべきである」「事業開始から27年が経過し、システム自体が古くなっていることから、システムの発展の可能性がないのであれば、3年程度を目途として発展的に費用対効果の高い新たなシステムに移行もしくは統合することを検討すべきである」というものであった。</p> <p>委員会は、採決の結果「縮小」の評価と決定した。</p>